

日本化学会 第1回CTOサミット

企業経営とカーボンニュートラル

会期

2023年7月28日(金) 9時~12時

会場

化学会館 および Zoom (第1部のみ)
(化学会館: 〒101-8307 東京都千代田区神田駿河台1-5)

日本化学会では、社会課題への取り組みの一つとして、「CTOサミット」を企画しました。自然科学系学術団体として最も長い歴史を持ち、多くの法人会員の皆様からご支援を頂いている基盤を生かし、化学系企業のCTOの方々と経済産業省のキーパーソンにご登壇を頂きます。2023年度の企画では「カーボンニュートラル」をトピックスとして取り上げ、各社並びに経済産業省の取り組みの紹介を頂くとともに、それに続くパネル討論を通して各社の取り組みを広く社会に理解して頂き、さらに、各社の相互理解につなげることを目的としています。

一般的な事業活動では、競合となるCTOが社会課題について率直に話し合う機会が多いとは言えません。一方、現在は「カーボンニュートラル」のように一社のみで解決できるレベルの社会課題ばかりではありません。CTOサミットを機会に各社社の取り組みについて知るとともに、パネル討論を通して意見を交換し、広く社会へ活動を紹介することは、企業経営の観点からも意義の深いものになることが期待されます。

今年度のCTOサミットでは『企業経営とカーボンニュートラルの本音を語る』と題したパネル討論を計画しております。旭化成、住友化学、三井化学、三菱ケミカル、レゾナック(50音順)ならびに経済産業省からのご登壇です。国内大手の総合化学企業のCTOが一堂に会する場に立ち会うことは今後の「カーボンニュートラル」の方向性を理解するうえでも大変貴重な機会と言えます。是非ともご参加下さい。

プログラム

09:00- 開会挨拶、趣旨説明

菅 裕明 (日本化学会 会長/東京大学 教授)

◆ 第1部 (現地+Zoomによるライブ配信) ◆

09:05-10:10 経済産業省および各社の取り組み紹介

吉村 一元 (経済産業省 製造産業局 素材産業課 課長)

竹中 克 (旭化成株式会社 上席執行役員 研究・開発本部長)

上田 博 (住友化学株式会社 取締役副社長執行役員 CTO)

芳野 正 (三井化学株式会社 代表取締役専務執行役員 CTO)

Larry Meixner (三菱ケミカルグループ株式会社 執行役シニアバイスプレジデント
チーフテクノロジーオフィサー)

福島 正人 (株式会社レゾナック CTO)

◆ 第2部 (現地のみ) ◆

10:20-11:30 パネルディスカッション

『企業経営とカーボンニュートラルの本音を語る』

モデレーター: 菅 裕明 (日本化学会)

パネリスト: 吉村 一元 (経済産業省)、竹中 克 (旭化成株式会社)、

上田 博 (住友化学株式会社)、芳野 正 (三井化学株式会社)、

Larry Meixner (三菱ケミカルグループ株式会社)、

福島 正人 (株式会社レゾナック)

11:30-11:35 閉会挨拶

澤本 光男 (日本化学会 常務理事/中部大学 特任教授/京都大学 名誉教授)

11:35-11:55 名刺交換

参加費

現地参加 (日本化学会個人会員のみ): 10,000 円

オンライン参加 (個人・法人会員): 2,000 円

オンライン参加 (非会員): 4,000 円

※オンライン参加は第1部のみとなります。

申込

チケット申込サイト「Peatix」よりお申込みおよび事前決済を行ってください。

詳細はリンク先にてご確認ください。 <https://csj-cto-summit.peatix.com/view>

問合せ

日本化学会企画部 白石・矢部・河瀬 (sangaku@chemistry.or.jp)



菅 裕明
(日本化学会)



吉村 一元
(経済産業省)



竹中 克
(旭化成株式会社)



上田 博
(住友化学株式会社)



芳野 正
(三井化学株式会社)



Larry Meixner
(三菱ケミカル
グループ株式会社)



福島 正人
(株式会社レゾナック)

